

編集後記

今年も多くの先生方から玉稿をいただき、語学研究所紀要を発刊できることになりました。感謝申し上げます。

2011年は、忘れることのできない年になりました。独裁政治に民衆が声を上げて、新しい社会への動きが生まれました。いわゆる「アラブの春」です。3月11日には東日本を大地震・津波が襲いました。ヨーロッパではユーロ危機が叫ばれています。

大切なのは冷静な対処です。目先の現象や利益に囚われず、しっかり未来を構築していきたいものです。すぐに役に立たないと言われている人文科学が果たすべき役割はきわめて大きいと考えています。人間そのものの存在を地道に探求していく努力が重要です。

(福山 悟 記)